塩浜学園学校運営協議会だより

市川市立塩浜学園
学校運営協議会
第５号
令和２年２月２０日

～　第５回　学校運営協議会開催　～

塩浜学園は、「学校運営協議会を設置する学校（コミュニティ・スクール）」として４年目を迎えます。

《日時》　令和２年２月１５日（土）１５時００分～16時３０分
《場所》　塩浜学園前期校舎図書室
《構成》　学識経験者・地域関係者代表・保護者代表・指定学校の校長・指定学校の教職員（計１５名）
参加１５名（過半数に達しているため会議成立）　他に校長が依頼する特任委員（１名）
《次第》　協議・報告及び意見交換
（1）活動報告
＜教育活動の様子＞①「塩浜ふるさと防災科」の取り組み②９年生特別授業③年間の視察対応
＜学園リニューアルプラン進捗状況について＞
①新校舎への購入備品と新校舎建築状況　②制服検討等の報告
（2）活動報告＜はまっこくらぶ・はまっこサポート＞
①活動実績報告　　②星を見る会　③塩浜こども教室から
（3）＜協議＞　①学校評価　　②次年度学校経営の方針について
（4）＜その他＞　学校支援実践講座について、コミュニティスクールアンケート

【内　容】

（1）活動報告
＜教育活動の様子＞　　・・・　伊藤副校長より報告

《報告要旨》
①１１月２１日の「塩浜ふるさと防災科」公開研究会では、８・９年生の６つのグループがテーマに沿って活動してきた取り組みの成果を発表しました。（防災科「救命講習、防災士などの資格取得」、「自分たちで企画運営する避難訓練」、「災害に備えて、自分たちでできること」／ふるさと科「三番瀬を守るために」、「塩浜地区の少子高齢化対策」、「地域行事の企画運営」）
１月２９日に、４年生は「save the 塩浜～塩浜の自然を守ろう」、５年生は「オリジナル非常食レシピを作ろう」、７年生は「災害時に役立つことをみんなに伝えよう～塩浜防災学習館へようこそ」をテーマに校内授業研究会を実施しました。（「もしガスや水道や電気が使えなくなったら？」、「新聞紙を使って簡易グッズを作ろう」、「備えたい防災グッズ」、「塩浜でもし地震が起きたら？」「水防」）
②１１月２６日、聖徳大学の増井三夫副学長による「大学で何を学ぶのか」をテーマに最新の大学授業を９年生にしてくださいました。この授業をきっかけに９年生は、学ぶことについてとても前向きな考えを持ち、実践しようとする気持ちになったようです。
③今年度は１３回の視察訪問がありました。「義務教育学校」設置を検討する際の先進校としてのモデルになっています。特に、視察内容として、「義務教育学校のメリットとデメリット」、「教育課程・指導方法の工夫」、「９年間の連続した学びのカリキュラム」、「創設の経緯・経営の柱、適正規模」、「前期児童と後期生徒の交流、学校生活（縦割り活動、Ｍブロックからの特徴ある活動）、「地域との連携」等があげられます。

＜学園リニューアルプラン進捗状況について＞
①新校舎への購入備品と新校舎建築状況について　　・・・伊藤副校長より報告

《報告要旨》　新校舎に備品等の移動（５か月後に引っ越し）が完了すると、前期校舎・後期校舎ともに解体され、外構工事に入ります。９月より新校舎での授業が始まります。来年３月に工期を終え、完成とう運びになっています。ホームページに「工事の進捗状況」を写真で紹介していますので、ご覧ください。
児童生徒用の机は縦横５cm ほど広くなったサイズのもの。ロッカーは、A4 サイズの教科書が縦置きできるような大きめ。７～９年生は蓋付のものになります。

②制服検討等の報告　　・・・渋谷教頭より報告

《報告要旨》　令和２年度より３点の規則等の変更を行います。〇制服：セーラ服のスラックスタイプ、夏服にポロシャツを導入します。これまで使用していた制服は引き続き使用できます。〇自転車通学の通学許可範囲；学校から自宅まで２km 以上としていた距離を実測値とします。〇外履き用運動靴の色；白以外にも、黒、紺、グレーを基調としたものも可とします。生徒総会で生徒から要望が出されていたものです。
１月３１日に保護者あてに文書を配付しました。

（２）活動報告<はまっこくらぶ・はまっこサポート>

①活動実績について　・・・冨家委員より報告

《報告要旨》　まつぼっくり（読み聞かせ）やオレンジキャップ（下校の見守り）など約８０名のボランティアが年間を通して活動してくれました。

②星を見る会について　・・・長郷委員より報告

《報告要旨》　２月１日、塩浜学園にて BCC 主催行事“星を見る会”が開催されました。講師に塩浜学園元校長の渡邊晴美先生を迎え、天体に関わるお話をしていただきました。児童生徒２３名と保護者が参加。

③塩浜こども教室から　・・・神村委員より報告

《報告要旨》　今年度より学校から直接に利用できるようになりました。給食のない日には弁当持参で来室。子どもたちは体育館利用日を楽しみにしています。学校の不審者対応訓練には、スタッフも参加しました。

（３）<協議>

①学校評価　・・・　藤井校長より提案

《協議内容》　詳細につきましては、後日配付する「学校評価の結果について」をご覧ください。
４項目において、アンケート結果より現状の分析及び学校運営改善の方向性を示しました。

《意見交換の概要》

①「確かな学力」　・希望者による土曜日の学習登校があるといいと思います。　・授業進度の遅れが心配。後半に宿題が増えているようです。予め保護者会で保護者に連絡してあれば理解されます。
・ICT を活用した家庭学習用ドリルの導入はありがたいです。パソコンがあるから興味深く活用していますが、パソコンのない家庭はどうしたらよいのでしょうか。

②「豊かな心」　・いじめについては、やってはいけないこと（SNS でのトラブル,無視、ひやかし、からかい、暴言・暴力）の具体的な話をして指導してください。
・学校の出来事は、保護者から聞かないとなかなか聞けないのが現状です。

③「健やかな体」　・早寝早起きは、ゲームの影響があるように思えます。　・バス停近くを走り回ってくる児童がいるので危険な場面がありました。　・見守りができるオレンジキャップが現在８名です。７０～９０歳台の人たちで存続の危機にある。どなたかお手伝いをしてくださる方がいるとありがたいです。

④「信頼される学校」　・学校と保護者の子供に対する信頼は同じ。　・少人数指導が効果あると思います。
・子ども一人ひとりの適性を見て指導されています。（不登校生徒への支援・家庭訪問など）
・受験生に対するバックアップ。目的意識があれば勉強するし、将来の可能性を伸ばせることになります。

<全体を通して>

■小規模校や地域のよさを生かした活動をしていくともっともっとよくなると思う。
■「豊かな心」の評価８０％を１００％に目指すより、「確かな学力」の評価６０％台を底上げしていく方が児童生徒の満足度も上がるし、教職員に達成感が強まるのではないでしょうか。
■アンケートの記述に厳密な表現と工夫を。例えば、「～に努める」と「～できる」は、思いと意識の違いがあります。「学校のよいところは？」のような尋ね方にすれば、職員のモチベーションも上がるし、それは子どもの意欲向上にもつながると思います。　■全体的によい意見が出されています。

②次年度学校経営の方針について　・・・　藤井校長より提案

《協議内容》　学校関係者評価、意見をもとに４月に再提案します。
《意見交換の概要》　特学の開設予定は？→令和３年以降の予定で、種類は未定。固定級かどうかは白紙です。

（４）<その他>　学校支援実践講座　受講生募集のお知らせについて、コミュニティスクール（学校運営協議会）の推進に係るアンケート・・・学校地域連携推進課　曽根様より

◎増井会長より総括

・塩浜学園の教育の取組みやめざす児童生徒像の読み直しを。子どもと親の意識のズレ、例えば家庭学習は時間だけの比較ではなく、学習の質にも目を向けて頂きたい。
・「塩浜学園で学んでいるからこんな人になれるんだ。」「塩浜学園で学んでいる子どもたちを一言で言うと？」を学校で考え、誇り・アイデンティティにつながる言葉を紡ぎ出すことも必要。子どもたちの持つ期待を日常の学びの中でアンケート結果をもとに活用をしていけるように。　・課題の可視化を。

【令和２年度第１回開催予定】　学校運営協議会は、保護者や地域住民の方々の傍聴が可能です。傍聴される場合は、協議会当日、開始時刻の 10 分前までに会場へ直接お越しください。

《第１回》　令和２年４月２５日（土）　会場：塩浜学園前期校舎　予定　※詳細は４月にお知らせいたします。